

PUBLIC RELATIONS

川越

No.1044

平成14年12月10日

(毎月10日・25日発行)

埼玉県
川越市

夢に描いたまち：2

年末年始の業務案内：10

初雁文化章・初雁賞を授与：12

川越市がISO14001を更新・変更しました：15

表通り裏通り 小さな木から広がる交流：22

●「防犯チラシ」が折り込まれています。

*携帯電話等のマイタウン情報で、広報川越の情報（一部）が見られます。



2002 川越市
市制施行80周年



スマイルシティ・川越

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

今の川越市をどう思いますか？
岸 実家に帰るのは年に数回、いつも駅から歩いて帰るんです。年々、観光地化が進んでいると実感します。蔵造りの町並みを、たくさんの観光客が歩いている姿は、三十年前には想像できなかったですね。

伊藤 住まいは、鶴ヶ島市といっても川越に近い所なので、蔵造りの町並みは生活圏の一部です。おせんべい屋さんや豆腐屋さんで買い物します。それぞれの店がいろいろとくふうしている

ので、買い物をしていても、まちを歩いているのが楽しいですね。
田中 平成四年に川越に戻って、十年がたちます。それまでの七年間は東京にいました。東京にいた間にアトレやペペなどが出来ていて、びっくりしました。一番街は電線がなくなり景観がよくなったな……。電線がないと、気持ちがいいですね。

川越がここまで観光地になるなんて、正直、想像できなかつた……

伊藤 伊佐沼周辺も、農業ふれあいセンターや川越運動公園ができて、道が広くなりました。それから、沼の周囲が整備されました。桜が植えられて、今は紅葉がとってもきれいです。

田中 川越のイメージはよくなったと思います。昔はさつまいものイメージしかなかったけど、今は「蔵のまちね」といわれるようになってきました。



上の写真は、現在の川越駅東口の様子。「駅は一つのビルにまとめちゃって、いっしょにそこへお店ずらつと並べるのよ」と、伊藤さんは当時の座談会で語っていました

下の写真は、昭和49年ごろの川越駅東口の様子（「こども広報かわこえ第11号」から）

うになりました。

伊藤 一つのブランドみたいで、川越の蔵造りが、全国的に通じるようになりましたよ。

昔の川越市で印象に残っているのは？
岸 川越駅前の発展は、ある程度想像できたけど、昔と比べるとずいぶん変わりましたね。

田中 東口の駅前には、本屋やラーメン屋、銀行などがあつたけど、寂しいという印象でした。

伊藤 西口はずいぶんと変わりましたよ。特に、噴水ができてからは……。何もなかったのに。

岸 ぼくは、個人的に本川越駅が好きだったな。なんていうか、昔っぽい駅でかわいかったでしょ。でも、なくなっちゃった。

伊藤 私は、銀座通りが好きでした。今は名前が変わっちゃったけど……。東京の銀座って、こんな感じなのかなって、当時思っていました。それから、銀座通りがいろいろな場所にあることに気づき、びっくりしたのを覚えています。

田中 丸広百貨店の近くも商店街が

岸 まったく、それは同意見ですね。ぼくの実家も母が一人なんです。でも、すごく町内で仲がよく、何日かに一度くらいは訪ねてきて、お茶を飲んでいくといったように……。核家族になつてどこかに住むということになつたら、そういつたつきあいは面倒くさくなると思うんですけど、親のそうした姿を見ていると、小さなコミュニケーションですけれど、しっかりとまってるので、いいなと思いますね。

「博物館つくつたらいい。そこでむかしのこと勉強できるようにするし……」と、当時の岸さんが語っていた市立博物館は平成二年に開館。今月、市立博物館の西側に市立美術館が開館しました

多いうように感じます。

伊藤 そうそう（笑）。

だれもが魅力を感じるまちにするには？

田中 川越って、いろいろな面を持つていますよね。田舎の面と都会の面を兼ね備えている。だから、ほっとできる面もあるんですけど……。立ち止まれる場所がないと思うんです。住んでいる人や観光客が、気に入った所で気軽に腰を下ろして休める、そんな場所がほしいですね。

岸 町中が近代化してしまつて、ぼくは、どちらかというと少しさみしい感じがしますね。

田中 近代化というと、まちの周辺部は相続などで土地を手放す人が多く、田畑や緑が減つて、住宅が建つてきましたね。町中にはマンションが建ち、子どもが増えたように思えます。

岸 そうですか。ぼくの実家の近くは少子化が進んでいるみたいですよ。昔は、町内の子どもでもソフボールチームを作つて町対抗の大会をしていましたが、最近では、できなくなったと聞き残っている人が少なくなつています。

田中 観光の面を考えると、駅からの導線がもっとよくなつたらと思います。観光案内板や、バスなどの交通機関はあるんですけど、まだまだ、どう行けばいいのかわかりづらいと思います。たくさんいい素材があるのだから、そのよさをもっと引き出すようにしてほしいですね。

伊藤 友人も川越の駅を降りたら、すぐに蔵造りがあると思つている人が多いです。駅前から蔵造

伊藤 女性も川越に残っている人が多いですよ……。
田中 家族を連れて戻つてくる人が

伊藤 友人も川越の駅を降りたら、すぐに蔵造りがあると思つている人が多いです。駅前から蔵造

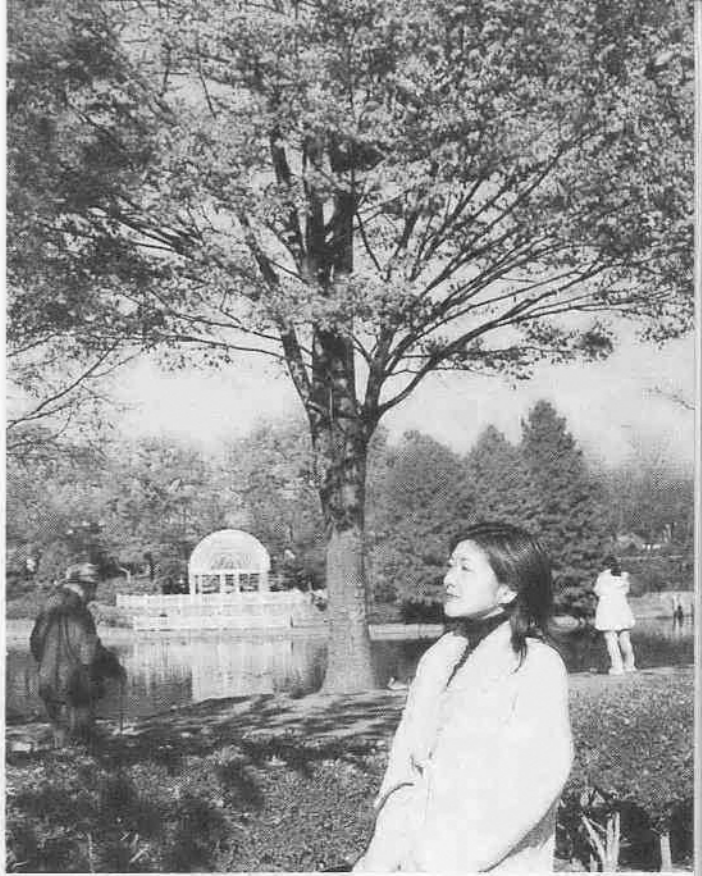
伊藤 友人も川越の駅を降りたら、すぐに蔵造りがあると思つている人が多いです。駅前から蔵造

伊藤 友人も川越の駅を降りたら、すぐに蔵造りがあると思つている人が多いです。駅前から蔵造



大切にしてほしいのは、地域の人たちの交流があるまち





「日本でいちばんみどりの多い市、川越……」と語っていた田中さん。昭和48年の座談会以降にできた公園には、御伊勢塚公園（写真上・伊勢原町3丁目、平成2年開園）や安比奈親水公園（安比奈新田、平成6年開園）などがあります。現在は、仙波町4丁目に仮称・仙波河岸史跡公園を工事中

田中 ちょっとしたことでも代わりにやってくれる人っていないですよ。ね。例えば、高齢者のお宅の話なんですけど、板塀の修理などをしてくれる人がいない。だけど、修理を頼むとお金がかかる……。高齢者が生活面で相談できるような環境がほしいですね。

それと、子育てなんですけど、小さい子がいて、川越に引っ越してきた人がいたんです。たま

たま、子育て支援のような場所があるのを知っていたので、紹介できたのですが、もつとそういった場所が増えたらな、と思います。

伊藤 子どもがいないと、なかなか親や近所どうしのつながりがないですよ。例えば、転入してきた子どもたちを近所のおばあちゃんの家にもホームステイさせてしまうというのはどうでしょうか。小学校と近所の一人暮らし

これからの川越に期待するもの、それは、決して物質的な発展ではなく……



岸 行ってほしいと思います。

ぼくも、都市としてこれ以上の発展は望みません。これからは、福祉や環境など、生活に密着したものを充実させてほしいと思います。

子育てや親の介護など、自分たちだけで行うのはたいへんだと思います。ですから、気軽に相談できるような窓口が充実してくればと思っています。漠然としています。いいまちは保ち続けてほしいと思います。

伊藤 私は人が育つためのものを充実させてほしいと思います。特に、子どもの将来に影響を与え

るものに尽力してほしいと思います。

美術館もできたことで、文化水準の高いまちになったらしいですね。若い人たちが競えるような環境を整えてほしいと思います。

それと、最近川越には根っこのない人、ふるさと意識がない人が多くなったように感じられます。だから、何か共通のものがあったらいいと思います。川越の学校に行っていたといえるような何か……。それは、歌でもいいですし、踊りでもいいと思います。郷土の誇り、川越に

しのおじいちゃん、おばあちゃんの家とか商売をしているお宅とかと提携して、ホームステイをさせる。それで、川越をふるさとにしてしまおうんです。「あなたは、川越の子なのよっ！」なんて具合にね……（笑）。

新たな夢を聞かせてください

田中 子どもたちにとって魅力あるまちにしてほしいですね。今、昔のまちを見てみたいと思うところがあるんです。例えば、昔の川越まつりはどうだったのかとか……。だから、二十年後ぐらいに今のまちを見てみたいのです。ですから、これからの時代に望むのは、発展ではなく、住民とまちの共存といったような……。自然体でほっとできるまち、それが似合うまちになってほしいと思います。

それから、市内の東西南北それぞれ地域の特徴を生かして、多面的でありながらも、一番街で行っていたライトアップのような、統一感を持ったやさしい灯りが似合うまちになって

住んでいたという誇りが持てるようなまちになってほしいです。

田中 そうですよ。若い人材を生かしていきけるように変わってほしいですね。川越に住んでよかったなと思えるようなまちに……。

伊藤 この先の二十年って、大きく変わりますかね？ 百周年にはどうなっているんだろう？ 百周年のときに、もう一度会ってみたいですね。

岸・田中 いいですね。
伊藤 百周年になったら、また呼んでください。

夢の実現に向け、川越市はさらに努力を続けていきます



十一月一日現在、川越市の人口は三十三万四百一人、世帯数は十二万四千六百五十六世帯。市制施行の翌年の大正十二年に発行された市勢要覧では、市の人口は三万三千三百六十八戸、人口は約十一倍、世帯数は約二十二倍に増えたことになりました。

人口の増加とともに、川越市では市民サービスの充実に向け、さまざまな取り組みを行ってきました。

来年四月、川越市は中核市に移行します。中核市になると、福祉・保健衛生・都市計画・環境など、多くの事務が県から川越市に委譲され、市民生活にかかわりの深い事務を、直接、市で行うことができるようになります。

伊藤さん・岸さん・田中さんが再び描いたこれからの川越市は、物質的な発展や豊かさよりも心の豊かさやゆとりが持てるようなまち。次代

を担う子どもたちが、川越に住むことに誇りを感じられるような環境づくり、そして、そうした環境で育った若い人材を生かしていきけるようなまちづくりではないでしょうか。三十年前、子どもたちが思い描いた夢は、すべてではありませんが現実のものとなりました。これからも、川越市は市民の皆さんの夢の実現に向けてさらに努力を続けていきます。





Duet

デュエット

広報川越へのご意見・ご感想を紹介するコーナーです

デュエット

平成8年11月10日 (No.898)

市制施行八十周年を記念して、皆さんからいただいた「8または80にまつわる話」を紹介してきたデュエットのコーナーが始まったのは、八にまつわる平成八年十一月十日。以来、市と市民の皆さんとを結びつける橋として、広報川越へのご意見やご感想を紹介してきました。今後も、末広がりの八の字のように、市と市民の皆さんとのつながりを広げていけるよう、デュエットのコーナーをはじめ、広報紙の編集に努めていきます。

紙面の都合上、内容を一部省略したものがありません。ふりがなは広報室で付けました。採用した方には、記念品を送ります。

詩人・西條八十先生との思い出

デュエットを見てペンを取りました。父は現在九十二才。入間市に住んでおります。その父が西條八十先生の門下生であった事から、今から四十年余り前、先生の歌の「かなりや」の碑が不忍池のほとりに建てられ、除幕式に参加する事が出来ました。その時先生と一緒に写した写真、数々の歌、大切な思い出として心の支えにしています。

関マサ子(府川)

祝・市制施行八十周年

平成八年八月八日、縁起の良い八の字の重なる此の日、未登の八ツ岳の編笠山・権現岳・三ツ頭を完登して、八ツ岳全山登頂の記念すべき日になりました。当日は、晴天に恵まれ、お花畑は高山植物が咲き乱れ、高山蝶のパラダイスでした。最後の権現岳は、鎖り場、カニの縦這いなど、難コースでしたが、

「幸せの八」

東京の下町から、小五の八月飛騨の農家へ疎開した。「米という字は八十八も手をかけ、やつと収穫でき、口に入るのだから大事にせよ、人間七転び八起き、辛抱すれば必ず良い事があり、八は末広がりのだから」が伯父の口ぐせ。その通り昭和二十年八月に終戦を迎え、現在の平和があり、幸せがある。縁起のよい八である。

和田ふみの(68歳・松江町二丁目)

無事に完登を果たしました。

松丸政雄(82歳・的場)

市制施行八十年を記念して

市制施行八十年誠におめでとうございます。本年は、川越まつりに全町内の山車が引き出され、感激を新たにしているものでした。この感激を拙い漢詩に纏めてみましたのでお送りします。

市制記念日

市制八十年 満ち慶

名作、山車賑城下

継承、伝統、雑子、響

晩秋深夜、萩、米、川

大塚敬三(三久保町)

■広報川越から

今回を含め、三回に分けて紹介してきた「8または80にまつわる話」は、広報室から市民の皆さんへお願いした初めての投稿。紹介したお便りは全部で十五通、十四人の方からいただいたものです。これまで、一つの話題に対して、これほど多くの方からお便りをいただいたことはなく、思わぬ反響に驚き、うれしくなりました。現在の広報室の職員は八人。これも縁起のよい八の字にまつわるおかげではないかと思っています。

「8または80にまつわる話」の紹介は、今回をもちまして最後になります。お便りありがとうございました。

次回は「食」をテーマにした話を募集します

九月十日発行の広報川越では「武蔵野の恵み 川越野菜を食す」と題して、川越産の野菜を紹介しました。市民の皆さんが日ごろ感じている「食」への思いや川越の農業に関する話をお待ちしています。二百文字程度にまとめて、広報室「デュエット係」まで、お寄せください。

舟橋市長に提案

No.95



企画立案に生かされる、行政評価システムを導入してください

提案趣旨(市民目安箱)

今の時代、行政は効率化・簡素化が求められ、事後チェックが求められています。省庁において政策評価制度が導入されたように、評価により今後の企画立案に生かされるシステムが必要です。

回答

私は市長として川越市の発展と市民の皆さんのために、さまざまな事業を行っております。昨今の厳しい財政状況においては、これらの事業がほんとうに市民の皆さんの役に立っているのか、また、さらに効率的な方法を検証するためにも、成果を評価することが必要であると考えています。

ご提案の行政評価システムは、このような課題を解決する非常に効果的な「仕組み」です。健康診断に例えると、「現在の健康状態」を知るため、事業を必要性・有効性・効率性・公平性などの観点からチェックします。もしも悪いところがあれば「どうしたらよくなるか」を考え、行動する「仕組み」です。私は川越市においても、行政評価システムを導入することがぜひとも必要であると考え、昨年度から検討を重ねてまいりました。

その結果、当初は目的やサービスの対象が具体的に、市民の皆さんに最も身近な個々の事業を評価の対象とする事務事業評価システムを導入することを決めました。現在、本格実施に向けた試行を検討しております。将来的には、より上位の施策を評価の対象とするシステムに発展させ、その後の企画立案にも反映できる制度にしたいと考えております。

このことについては、行政管理課行政管理担当 ☎内線2151にお尋ねください。

市制施行80周年記念

川越シティカレッジシンポジウム

「都市と大学～リカレントの場の拡充を求めて～」

社会や経済の環境が大きく変わりつつある中、市民の高度な学習欲求にこたえるため、市ではリカレント(学び直し)の場として、市立大学設立準備を進めています。

近隣大学との提携と共存共栄を基軸にした、中核市にふさわしい市立大学のあり方と可能性について語り合います。当日は、直接会場へお越しください。

日時…12月23日(祝)、午後1時30分～4時

会場…市立川越高校(旭町2丁目3-7)

経費…無料

●コーディネーター

立教大学観光学部長・溝尾良隆さん

●パネリスト

東洋大学工学部長・内田雄造さん

尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科長・四方義昭さん

基調提案

「リカレントの場としての大学」

川越シティカレッジ懸賞論文最優秀賞と優秀賞受賞の皆さん
問い合わせ…市立大学準備担当(市立川越高校内) ☎240-6070

■川越シティカレッジ懸賞論文受賞者発表

「都市と大学」「リカレントの場としての大学」をテーマに論文を募集したところ、19作品の応募がありました。どれも、市立大学構想への期待や抱負を語る力作ばかり。審査の結果、次の皆さんが受賞しました。

最優秀賞 「今、地域福祉を学ぶ場を」
岸山真理子さん(笠幡)

優秀賞 「グランド・ツアーに乾杯」
伊藤彰一さん(笠幡)

「シティカレッジの中核は川越学の構築」

菅原彰子さん(新富町1丁目)

入選 金子芳一さん(霞ヶ関東3丁目) ▶村田諭美さん(霞ヶ関東1丁目) ▶平松伴子さん(大塚新田) ▶長岡素彦さん(笠幡) ▶大坪隆志さん(東田町) ▶渡辺文郁さん(練馬区)

*懸賞論文入選作品集をご覧になりたい方は、市立大学準備担当までお尋ねください。

表紙

NHKのど自慢の様子
市制施行八十周年記念事業として川越から生放送が行われたNHKのど自慢。観客・出場者が一体となり、和気あいあいとした空間を作り出していました。



広報川越No.898・11ページ

年末年始の業務案内

14年12月 27 (金) 28 (土) 29 (日) 30 (月) 31 (火) 1 (祝) 2 (木) 3 (金) 4 (土) 5 (日) 15年1月

施設の休業案内

12/28～1/5が休み

- 市役所本庁舎、出張所・連絡所・証明センター
*ただし、この間も出生届・死亡届・婚姻届など戸籍の受け付け、火葬・葬祭用具等・市民聖苑やすらぎのさとの使用申し込みは、本庁舎地下1階当直室で休まずに行います。
- 市立診療所 ☎224-2648
- 総合保健センター ☎224-8611
- 婦人会館 ☎242-6346

12/27～1/4が休み

- 市立博物館 ☎222-5399
- 蔵造り資料館 ☎225-4287
- 本丸御殿 ☎224-6015
- 市立美術館 ☎228-8080
- *2月分の創作室の利用申し込みは、1月5日(日)から受け付けます。

12/28～1/3が休み

- サンライフ川越・芳野台体育館 ☎225-5445
- 高階北学習情報館 ☎240-2906
- 小ヶ谷老人憩いの家 ☎245-8494
- 高階北老人憩いの家 ☎248-6565

12/28～1/4が休み

- 公園管理事務所 ☎222-1301
*2月分の利用予約は1月5日(日)、午前8時30分から受け付けます。
- 中央図書館 ☎222-0559
*4月分の利用予約は1月5日(日)、午前9時40分から受け付けます。
- 西図書館 ☎237-5660
- 川越駅東口図書館 ☎228-7712
- 川越運動公園
総合体育館・テニスコート ☎224-8765
陸上競技場 ☎224-8881
*2月分の利用予約は1月5日(日)、午前8時30分から受け付けます。

12/31～1/3・5が休み

- 斎場 ☎242-2739

1/1～3が休み

- 市民聖苑やすらぎのさと ☎226-0090

1/1が休み

- 川越駅東口公共地下駐車場 ☎226-0081

12/29～1/3が休み

- 自動交付機(市民課) ☎内線2455
*市役所本庁舎・南連絡所・高階南公民館・大東南公民館・霞ヶ関北出張所に設置されています。

- 国際交流センター ☎228-7723
- 女性活動支援のひろば ☎228-7724
- 川越駅東口多目的ホール ☎228-7723
*平成15年12月分の利用予約は1月4日(土)、午前9時30分から受け付けます。

- 北部地域ふれあいセンター ☎223-7221
*4月分の利用申し込みは1月4日(土)、午前9時から受け付けます。

- 農業ふれあいセンター ☎226-6552
*2月分の利用予約は1月4日(土)、午前8時30分から受け付けます。

- 総合福祉センター・オアシス ☎228-0200
- 東後楽会館 ☎224-3366
- 西後楽会館 ☎232-6177
- 川越駅東口老人憩いの家 ☎228-7717
- 勤労青少年ホーム ☎222-5241

- 公民館
*2月分の利用予約は1月7日(火)から受け付けます。
- さわやか活動館 ☎237-4890
*2月分の利用予約は1月8日(水)から受け付けます。

- 生活情報センター ☎226-7066
*4月分の利用申し込みは1月4日(土)から受け付けます。

- 児童センター こどもの城 ☎225-7288
- 川越駅東口児童館 ☎228-7719
- 市民会館・やまぶき会館 ☎222-4678

- メルト ☎233-6711
- ジョイフル ☎248-4115
*市民会館・やまぶき会館・メルト・ジョイフルの平成15年12月分の利用予約は1月4日(土)、午前9時から受け付けます。

- 市民体育館 ☎223-0103
- 武道館 ☎224-7220

12/31～1/2が休み

- 葬祭作業所 ☎243-7999
*1月3日(金)は午前9時～11時、1月5日(日)は午前11時30分～正午(両日ともに、祭壇・葬祭用具の引き渡しのみ)。

1/1・2が休み

- 市営幸町駐車場 ☎222-8567
- 市営連雀町駐車場 ☎226-9504

ごみ・し尿の収集

燃えるごみ

コース名	年末	年始
月曜日・木曜日コース	12月30日(月)	1月6日(月)
火曜日・金曜日コース	12月31日(火)	1月7日(火)

*年末には多量のごみが出されるため、収集時間がふだんと異なる場合があります。
*必ず午前8時までに出してください。

問い合わせ…環境業務課管理係 ☎内線2631

燃えないごみ・紙類

「びん、かん・ペットボトル」「不燃ごみ」の収集は「平成14年度収集日程表」、「紙類」の収集は「平成14年度収集日程表(10月～3月)」のとおりです。

問い合わせ…環境業務課管理係 ☎内線2631

その他プラスチック製容器包装(霞ヶ関・名細・川鶴地区)

コース名	年末	年始
月曜日コース	12月30日(月)	1月6日(月)
火曜日コース	12月31日(火)	1月7日(火)
水曜日コース	12月25日(水)	1月8日(水)
木曜日コース	12月26日(木)	1月9日(木)
金曜日コース	12月27日(金)	1月10日(金)

*必ず午前8時までに出してください。

問い合わせ…環境業務課管理係 ☎内線2631

集積所に出せないごみ

受付場所	区分	休み
東清掃センター	可燃のみ	12/28(土)～1/5(日)
リサイクルセンター	不燃のみ	
西清掃センター	可燃・不燃	

引越等し等で一度に出る多量のごみ、または事業系ごみは、ごみ集積所には出せません。12月27日(金)までに直接

清掃センターに運ぶか、市の許可業者に運搬を依頼してください。

受付時間…午前8時40分～11時50分▶午後1時～3時
*年末年始は込み合いますので、持ち込む場合は早めにお願ひします。

*新聞・段ボール等の紙類やバッテリー・タイヤなどは、市では受け付けません。テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機についても同様です。処理方法等については、お尋ねください。

問い合わせ…環境業務課管理係 ☎内線2631▶清掃事業所 ☎223-0912▶東清掃センター ☎223-2645▶リサイクルセンター ☎223-8200▶西清掃センター ☎232-8744

粗大ごみのリクエスト収集(電話予約)

一般家庭のタンスや電子レンジなど粗大ごみ収集の電話予約は、年末は12月27日(金)まで、年始は1月6日(月)から受け付けます。

*テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機は、市では収集しません。詳しくは、「家庭ごみの分け方出し方」9ページと10ページをご覧ください。

*毎週金曜日に開催するリサイクル家具展示即売は、12月27日(金)まで実施します。

問い合わせ…リサイクルセンター ☎223-8200

し尿の収集

市の直営区域は環境衛生センター、それ以外の区域については許可業者へ直接、依頼してください。年末は12月27日(金)までと30日(月)に、年始は1月6日(月)から受け付けます。

問い合わせ…環境衛生センター ☎224-9191

12月29日(日)～1月3日(金)の診療機関

- 川越市休日急患診療所(内・小) 小仙波町2丁目45-5 ☎223-0601

受付時間…午前9時～11時▶午後1時～3時▶午後8時～10時30分

- 川越市予防歯科センター(急患のみ) 三久保町18-3 ☎224-3891

受付時間…午前9時～11時30分

年末年始の当番医

変更になる場合があります。受診の際は、当日の当番医にご確認ください。

受付時間…午前9時～午後4時

- 12/29(日)…三井病院 (内・外・整外・脳外) 連雀町19-3 ☎222-5321
- 12/30(月)…武蔵野総合病院 (内・消・皮・外・整外・脳外ほか) 大袋新田977-9 ☎244-6340
- 12/31(火)…行定病院 (内・眼) 脇田本町4-13 ☎242-0382
- 1/1(祝)…赤心堂病院 (内・外・整外・産婦) 脇田本町25-19 ☎242-1181
- 1/2(木)…広瀬病院 (内・外) 中原町1丁目12-1 ☎222-0533
- 1/3(金)…池袋病院 (内・小・外・整外・脳外) 笠幡3724-6 ☎231-1552

文化を伝える皆さんを表彰

初雁文化章を一人に、初雁賞を三人に授与

ことは、川越市が大正十一年に市制を施行して八十周年目の輝ける年。十二月一日の市民の日、市民会館で「市制施行八十周年記念式典」が開催されました。この記念式典では、初雁文化章（日本の文化の興隆に貢献し、郷土の誇りとなるべき功績をあげた方に贈られる文化表彰）が一人に、初雁賞（長年にわたり貴重な川越の文化の継承に努めてきた方に贈られる顕彰）が三人に授与されました。

問い合わせ：秘書室 ☎内線3513



初雁文化章
小泉智英さん
(58歳・霞ヶ関東四丁目)

日本画家。文化庁選抜展で文部大臣賞を受賞するなど、現代日本画界を代表する作家である。今後の日本画の将来を担う中心人物として期待を集めている。



初雁賞
安藤和一さん
(72歳・蓮雀町)

表具師。古書画の修復技能にすぐれ、新しい保存法を独自に考案するなど、伝統技能の向上と業種の発展に寄与するとともに、後継者の育成に貢献している。



初雁賞
浮ヶ谷菊次郎さん
(95歳・木野目)

刺しゅう職人（日本刺しゅう）。大正時代から一貫して刺しゅうの道を歩む。色鮮やかな模様を縫い出す技術を保持、最近も個展を開くなど、創作は尽きない。



初雁賞
西澤孝次さん
(80歳・駒田町)

左官職。半世紀以上にわたり、この道一筋。伝統的な工法を用いて、蔵造り等の建造物の修復に尽力するなど、川越の文化財保全に貢献している。

*このほか、同記念式典では文化・スポーツ分野で活躍した九人が紹介されるとともに、三人の方の善行表彰が行われたほか、市政に貢献した皆さんに感謝状が贈られました。

市職員を募集します

市では、職員を募集します。募集人員は、欠員状況等により変更になる場合があります。給与・勤務時間・休暇等、詳しくは募集案内をご覧ください。この記事は、十一月二十五日発行の広報川越にも掲載しました。

職種・募集人員・資格
受験資格はそれぞれ、すべての要件を満たすことが必要です。

■清掃員
ごみの収集等の業務。
募集人員：三人
受験資格：昭和43年4月2日から同58年4月1日までに生まれ、普通自動車運転免許を有する方（オートマチック車限定は不可）

■工務員
道路の補修等の業務。
募集人員：一人
受験資格：昭和43年4月2日から同58年4月1日までに生まれ、普通自動車運転免許を有する方（オートマチック車限定は不可）

■用務員
出張所、保育園および小中学校等の用務の業務。
募集人員：四人
受験資格：昭和43年4月2日から同58年4月1日までに生まれ、普通自動車運転免許を有する方（オートマチック車限定は不可）

採用試験
試験日：11月11日(土)
試験会場：市立川越高校（旭町二丁目三七七）
募集案内・申込書の配布
職員課（市役所本庁舎四階）・出張所・南連絡所（アトレ一階）・川鶴連絡所・本川越駅証明センター（西武本川越ペペ二階）で配布しています。

問い合わせ：職員課人事係 ☎内線2231

工業統計調査にご協力を

経済産業省では、十二月三十一日(火)を基準日として、全国一斉に「平成十四年工業統計調査」を実施します。

調査は、製造業の事業所を対象に、その活動実態を明らかにすることを目的として行われます。その結果は、国や都道府県の施策立案の基礎資料となります。調査した内容は統計を作ります。

年末年始は排水と水質事故に注意!!

下水道排水に注意!

公共下水道は、どんな水でも処理できるほど完全ではありません。これから年末にかけては、大掃除をする事業所や家庭が多くなります。公共下水道に廃液や廃油、ごみ等を不用意に流さないように注意してください。何気なく流したものが、終末処理場の機能低下を招き、河川へ放流する水の質を悪化させてしまいます。

なお、下水管やマンホールなどからの異常に気づいたら、下水維持課へ連絡してください。問い合わせ：下水維持課排水指導係 ☎226-1277

水質事故未然防止にご協力を! 最近、機械などを取り扱う際

家庭用生ごみ処理機器の購入費を補助します

生ごみの減量化を進めるため、家庭用生ごみ処理機器の購入費補助を行います。

応募は、次の①②③のうち一点。応募者多数の場合は、それぞれ抽せんを行います。

■機器の種類および補助額

①コンポスト容器（生ごみ処理容器）
補助額 三千円（詳細は左表）。

*市が一括して業者に発注。後日、業者から配送されます。

②EM容器（室内用バケツ型容器）
補助額 購入価格の二分の一の額（限度額二千円）。

*EM容器は、微生物を含む発酵資材を利用します。ふたの開

閉時に多少のにおいがあり、処理した生ごみを土に埋めるなどの作業が必要です。

*容器のみが対象となります。市の補助決定を受けてから、各自で購入となります（指定店なし）。

③電気式生ごみ処理機
補助額 購入価格の二分の一の額（限度額二万円）。

*市の補助決定を受けてから、各自で購入となります（指定店なし）。

■応募できる方
市内在住で、機器を常に良好な状態で維持管理できる方。

■応募できる基数
コンポスト容器およびEM容器 一世帯二基まで。

■申し込み方法
ハガキに住所・世帯主の氏名・電話番号・機器の種類・基数（電気式以外の場合）を明記し、十二月二十四日(火)（消印有効）までに〒350-8601 川越市役所環境政策課。

*抽せん結果については、一月中旬ごろに通知します。

問い合わせ：環境政策課減量課 サイクル推進係 ☎内線2614

コンポスト容器	形状	容量	寸法	個人負担額
円筒	角柱	七十リットル	四十五センチ×四十五センチ×高さ六十八・六センチ	一千九百円
円筒	円筒	百三十リットル	直径六十七センチ×高さ六十六センチ	一千二百四十円
円筒	円筒	百九十リットル	直径七十二センチ×高さ七十一センチ	一千四百四十円

集団回収事業報償金の申請をお忘れなく

十月一日～十二月三十一日に実施の集団回収実績に対する報償金申請を、次のとおり受け付けます。

提出忘れのないよう、ご注意ください

くください。

受付期間：1月6日(月)～17日(金)

受付場所：環境政策課（市役所本庁舎五階）

提出書類：集団回収事業報償金

5

交付申請書（代表者に郵送）・集団回収実施報告書

問い合わせ：環境政策課減量課 サイクル推進係 ☎内線2614

市民の皆様へ

前号でも市民の皆様にご連絡申し上げましたが、十一月二十五日の臨時市議会において、一般の前助役の事件につきましてはご報告申し上げました。前助役の選任につきましては、私が議事に提案したものですので、人選した市長として深くおわび申し上げます。

事件内容につきましては、すでに起訴され裁判所に係属しており、また捜査中の事件も内容についての詳細は不明ですので、今後の起訴・公判の経緯を見守り、真相の把握に努めます。入札予定価額等につきましては平成十二年十一月一日から公表してまいりますので、現在は価額の通報等の事件は発生するおそれはありません。今回の事件は、この公表直前の事件でした。

なお、市政に関しましては、全職員一致協力して何ら支障なく運営に努めておりますので、ご安心ください。

十二月十日

川越市長 舟橋功一

学童保育室で留守家庭のお子さんを預かります

両親が働いていて、常時留守になる家庭のお子さんを預かる学童保育室。指導員が、異なる年齢の児童を集団の中で保護・指導しています。

平成十五年四月からお子さんの入室を希望する保護者の皆さんは、入室申請をしてください。

なお、引き続き入室を希望する保護者の皆さんも、手続きが必要となります。

学童保育室の所在地・電話番号など、詳しい内容については教育財務課（市役所本庁舎五階）にお尋ねください。

対象：小学一〜三年生

定員：各四十人
 保育時間：学校放課時午後5時30分（授業のない日は午前8時30分から、日曜日・祝日・12月29日〜1月3日を除く）

保育料：一人一か月三千元（免除措置あり）

入室申請手続き：1月7日（火）〜31日（金）に、入室申請書・両親の勤務証明書・児童票（正・副）などを、教育財務課または学童保育室に提出してください。

*必要書類は、十二月十六日（月）から同課と学童保育室で配布します。

ます。
 問い合わせ：教育財務課学童係 ☎内線2835

入札参加業者の登録を受け付けます

平成十五年度・同十六年度に市が発注する工事または業務の請負、物品の購入等の入札参加業者の登録を受け付けます。

提出書類は、十二月十六日（月）から契約課（市役所本庁舎三階）で配布します。

受付日時：市内本社・市内営業所 11月20日（月）〜24日（金）▼その他の業者 11月27日（月）〜2

精神障害者居宅介護等事業（ホームヘルプサービス）開始

住み慣れた家庭や地域での生活を応援するために、日常生活を営むのに支障がある精神障害者にホームヘルパーを派遣し、支援を行います。

- 対象
精神障害者保健福祉手帳所持者
精神障害を支給事由とする障害年金受給者
- 内容
掃除・調理などの家事援助
通院の付き添い、日常生活に関する相談等
- 利用料

世帯の生計中心者の前年度所得税額	利用料(1時間当たり)
非課税〜3万円未満	無料
3万円〜6万円未満	290円
6万円以上	580円

問い合わせ…健康増進課成人訪問指導係 ☎229-4121

買い物・観光に、市営駐車場をご利用ください



違法駐車は交通渋滞を引き起こしたり、緊急車両の通行の妨げになります。買い物・市内観光など、周りの迷惑にならぬようお願いします。

どで中心市街地に車でお越しの際は、市営駐車場をご利用ください。

料金（税込）：最初の1時間は二百円、その後30分ごとに百円▼回数券百円券（十一枚つづり）1100円

問い合わせ：連雀町駐車場 ☎226-9504 ▼幸町駐車場 ☎222-18567



川越市がISO14001を更新・変更しました!!

川越市は平成11年11月11日に県内市町村として初めてISO14001の認証を取得し、環境マネジメントシステムにより環境問題の解決に積極的に取り組んできました。10月29日から11月1日にかけて、3年に1度の更新審査がJQAにより実施されました。

- ①3年間の取り組み内容が審査され、11月11日付けで更新が認められました。今回の審査では不適合事項はなく、事業活動における成果指標を用いた評価制度の実施や、広報活動における市民の皆さんの意見の反映が審査員から高く評価されました
 - ②当初、環境マネジメントシステムの適用範囲であった市役所本庁舎等に加えて、環境負荷の大きい東清掃センター・リサイクルセンター・環境衛生センター・水道部庁舎への適用範囲拡大を図り、合わせて変更が認められました
- ISO14001は、認証を取得することと同様に更新することも難しいといわれています。この更新を踏まえて、今後も環境マネジメントシステムを適用し、行政みずからが環境に与える影響を継続的に改善し、市民の皆さんや事業者の皆さんの模範となるよう努めていきます。
- 問い合わせ…環境政策課節電・環境マネジメント担当 ☎内線2612

～ひとくち情報～ ミニ・インフォメーション ～ひとくち情報～

- 1月23日（休）は、農業委員選挙の投票日 問い合わせ…選挙管理委員会 ☎内線3711 詳しくは「川越市農業委員会委員選挙のお知らせ」をご覧ください。
- 12月9日（月）〜15日（日）は「身体障害者福祉週間」 総合保健センター健康増進課成人保健係 ☎229-4124
- 12月21日（土）・22日（日）、県税休日納税相談窓口を開設 川越県税事務所 ☎242-1813 個人事業税・不動産取得税・自動車税などの納税相談 時間＝午前9時〜午後5時 会場＝川越県税事務所（川越地方庁舎内）
- 平成15年度放送大学第1学期（4月入学）の学生募集 放送大学埼玉学習センター ☎048-650-2611 願書の受け付けは、12月15日（日）〜2月28日（金）です。資料請求は無料。詳しくはお尋ねください。

考えよう男女共同参画 9

女性政策推進室 ☎224・8811 内線2441

ドメスティック・バイオレンス(DV)のない社会にむかおう



もし、あなたが被害者になったら
しまったら……

事例

職場での夫は、人当たりのよい穏やかな人といわれていたが、家庭では、短気で自分の思いどおりにならないと気の済まない人でした。だから、いつも機嫌を損ねないように気を遣って暮らしていました。ある日、夫の高圧的な態度に我慢できず反論した結果、夫から暴力を振るわれるようになりました。夫は「口で言ってもわからないから殴った。怒らせたお前が悪い」と言い、相談した親にも「夫婦げんかなのだから我慢しなさい」と言われました。その後「暴力はますますひどくなる一方です。いつまた殴られるかとビクビクして、恐怖と不安の日々を送っています。」

これは、一般的によくあるDVの例です。日常的な夫婦げんかだからと周りの人から理解されない被害者の心は、絶望感とあきらめで満ちてしまいます。

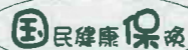
平成十三年十月に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)が施行されました。
この法律で、「配偶者」とは法律婚のほか、事実婚(婚姻の届け出をしていなくても事実上婚姻関係にある者)の場合も含みます。また、「暴力」とは、殴ったりけつたりといった身体に対する攻撃で、生命または身体に危害を及ぼすものことです。「配偶者」の性別は問いませんが、被害者の多くは女性です。このことが女性の人権を侵害し、男女平等の実現の妨げとなっているため、女性に対する暴力の根絶を法律制定の主眼としています。
内容は、配偶者からの暴力に
関する通報・相談や、被害者の保護・自立支援等の体制を整備することで、暴力防止と被害者



保護を図るといふもの。都道府県は、配偶者暴力相談支援センターを設置し、相談業務のほか、被害者の一時保護や自立を支援するための情報提供などの業務を行っています。事例のような被害者の心の訴えを受け止め、「私は今、こうしたい」を共に考え、よりよい方向に導いてくれるのです。
市では「川越市男女共同参画推進条例」に基づき、女性活動支援のひろば(クラッセ川越五階)にカウンセリングルームを設置し、性別に基づく差別的な取り扱い等に関する相談業務を行っています。また、婦人会館でも「女性問題相談」を行っています。それぞれの相談日時等は、毎月二十五日発行の広報川越「市民相談案内」をご覧ください。
まずは、相談から。「一人で悩まないで」。
相談窓口およびDV防止法については、女性政策推進室にお尋ねください。

国保医療課医療係
☎224-8811内線2476

みんなの国保 9



乳幼児医療費受給資格証の更新について

川越市乳幼児医療費支給制度は、0歳から小学校就学前までの乳幼児を対象に、医療機関等で受診したときの診療費(保険診療分)等を支給する制度です。乳幼児医療費受給資格証は乳幼児が受診するとき、健康保険証といっしょに医療機関に提示する大切なものです。

■更新対象者

平成8年4月2日から平成11年1月1日生まれの乳幼児については、現在持っている受給資格証の有効期限が12月31日になっています。新しい受給資格証は12月下旬に発送予定です。

なお、平成11年1月2日生まれ以降の乳幼児については、4歳の誕生日の末日まで現在持っている受給資格証を使用してください。新しい受給資格証は、4歳の誕生日の末日までにお送りします。

■所得審査について

4歳以上の乳幼児の通院分については、保護者の所得により自己負担金が生じる場合があります。今回の更新では平成13年中の所得内容で計算しています。自己負担が生じる方はオレンジ色、生じない方は桃色の受給資格証をお送りします。自己負担金は1か

月・1医療機関につき1,000円です。

■受給資格証の有効期間について

4歳未満の乳幼児は、4歳の誕生日の末日(1日生まれの方は誕生日の前月末日)。4歳以上の乳幼児は、1年(12月31日まで)ごとの更新です。来年度小学校に入学するお子さんは、入学直前の3月31日までとなります。

■現在お持ちの受給資格証について

1月6日(月)以降、国保医療課(市役所本庁舎2階)・出張所・連絡所に返却してください。なお、加入している健康保険が変わったときなどは、国保医療課にお尋ねください。

Hello! 八口姉妹都市

国際交流室 ☎224・8811 内線2117

人権教育シリーズ 人権の時代を拓く⑦

教育指導課指導係
☎224・8811 内線2921

このシリーズは、平成十四年二月にジャーナリスト・増田れい子さんを招いて行った、人権・同和問題講演会の要旨を教育指導課でまとめたものです。

「心をつなぐ交流事業」で川越を満喫

十月十九日・二十日、川越まつりが市制施行八十周年記念で盛大に行われるのに合わせ、棚倉町(福島県)から「川越市・棚倉町ふるさと交流事業」参加者の一行二十五人が川越市を訪れました。この「ふるさと交流事業」は、川越市民と棚倉町民が一年置きにお互いの市町を訪れ、交流を図ると同時に、それぞれの歴史や地域性について理解を深めることを趣旨としています。昨年、夏休みに川越市から三十人ほどの市民が棚倉町を訪問し、交流パーティーやハイキング、いも煮会などを通じて棚倉町民との交流を深めました。

訪れていましたが、ぜひ川越まつりを見たいという要望があり、今年度は十月の訪問となりました。

十九日の午後川越に到着した一行は、脇田町の山車をひく体験をした後、川越まつりを見学しました。あいにくの天気でしたが、川越まつりの雰囲気を楽しむことができました。翌二十日は市内散策に出かけ、喜多院・一番街・本丸御殿など合計約七キロにもなる距離を、徒歩で移動し見学しました。前日の晩に強く降った雨も上がり、ウォーキング日和となりました。また、まちも川越まつりでにぎわっていて、活気にあふれている川越を見ることができたのではないのでしょうか。



これまで棚倉町からは、七月の百万灯夏まつりに合わせて川越を

来年度は川越市民が棚倉町を訪れる番です。事前に広報川越で募集しますので、お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

塔和子さん。詩人です。ハンセン病を病んだ元患者です。昭和四十年生まれの七十二歳です。彼女には後遺症があります。どうして後遺症があるかといいますと、特効薬プロミンの影響です。口の中の筋肉が硬直したり、手などが自由に動かない、つまりはペンが持てないという後遺症です。ハンセン病の方の中には、後遺症で失明する方もおられます。

現在、塔さんはいくつかの後遺症を持ち、その他の病氣も重なり入院しております。そして、人権を返してほしいという裁判に加わっております。強制収容・終身隔離という政策のもとに療養所に連れていかれ、名前を強制的にどうにか、指導というか変えさせられた。それは家族に迷惑をかけた。そのため、そうした方がいいのではということでした。私は終身隔離という国の政策によって、名前を変えさせられるということが生じたと思っています。塔さんは、今、香川県の大島青松園におられます。ハンセン病の方の療養所は十五ありますが、多くが隔離され

た島の中です。徹底的に社会から切り離し、閉ざしてしまおうということです。名前を変えさせ、島に閉じこめ、そしてそこにいれば、一応最低の保障はされ、最低の医療は受けられるということでした。しかし、亡くなってからも、骨は故郷に帰れない。どうしてかといえば、兄弟の結婚のときに、差し障りが起きる。つまり、差別を恐れていることです。それだけでなく、夫婦には子孫を残してはいけないということも強制されました。

これらのことが提訴、裁判の過程で、いかに非人道的な人権を侵害することであったかということが論議され、そして人権侵害であったと裁判所が判決を下したわけ。一九〇七年から考えれば、およそ一世紀といってもいいほど、ハンセン病に一度かかったというだけで、徹底した人権侵害を受けたのでした。これらの人たちは、どうやってその悲しみの中から立ち直ったのだろうかと思えます。涙を感じてしまうわけです。



山車が縁で親せきづきあい

市制施行80周年で大いに盛り上がったことしの川越まつり。三久保町がひいている源頼光の山車は、石田が保有しているということをご存じでしたか? 山車をひいて川越まつりに参加したいという三久保町と、社会情勢等から地区内の祭りでひけなくなった山車を川越の中心部でひきたいという石田の思いが重なり、昭和29年から川越まつりに参加するようになりました。それから約50年、山車が取り持つ親せきづきあいは、三久保町の方が石田の囃子連に参加するなどますます盛ん。これからも続いていきます。

暮らし広がる地域の



自治会活動から

ごみ減量大作戦! 9

環境政策課減量リサイクル推進係 ☎224・8811 内線2615

フリーマーケットで不用品を有効活用!

ごみと家計の救世主!? フリーマーケット

さまざまな場所でフリーマーケットが開催されていますが、出店する側として参加したことはありますか? フリーマーケットで不用品を必要の人に譲る



安比奈親水公園まつりのフリーマーケット

人と参加することで楽しみながら一日を過ごすことができるなど、さまざまな効果が期待できるイベントです。

まずは第一歩を踏み出そう! ごみを減らすために「あれを捨てはけない」「こうしなればならない」など、難しく考えずと取り組みづらく感じてしまいます。まずは、何事も気軽な気持ちでやってみることが第一歩です。一度参加することで、ほかの出店者がどういった商品の並べ方をしているか、どういった接客の方法をしているかなどを参考にできます。そうすれば



それを次に生かせます。再使用と再利用

フリーマーケットは、商品そのままの形で必要な人に譲るので、再加工などの費用は不要です。これをリユース(再使用)といいます。これに対し、リサイクル(再利用)は、不用品を原材料として商品などに再加工するために費用がかかります。分別収集にかかる費用は自治体負担で、それは税金によるものです。また、エネルギーや資源の負担を伴い、環境に負荷を与える場合もあります。リユースとリサイクルを比較すると、リユースの方が環境にやさしいのです。

市環境部では、毎年十月に安比奈親水公園まつりでフリーマーケットを開催しています。この他にも、市が開催しているフリーマーケットがあります。ぜひ積極的に参加し、楽しみながらごみを減量してみたいかがですか。



ごみ太の減量日記

交通事故のないまちに 9 総合交通政策課交通安全指導係 ☎224-8811 内線2135

●年末年始の交通事故防止運動を実施します! 12月15日(日)~1月3日(金)

特別対策実施中!

10月1日から12月31日までの3か月間、川越市は交通事故防止特別対策地域に指定されていますが、11月28日現在、交通死亡事故は19件発生し、死者数は20人となっています。これ以上犠牲者を出さないためにも、交通ルールを守ってください。

歩行者・自転車利用者の皆さんへ

12月15日(日)からの年末年始の運動では、「歩行者・自転車の交通安全意識の高揚」を市独自の重点目標に掲げています。年末年始は忙しくなりがち。でも、慌てないで! ルールやマナーを無視すると思っても寄らない事故にあってしまいます。

飲んだら乗らない!!

わずかな飲酒でも「酒気帯び運転」と判定されるなど、飲酒等の違反に対する罰則が強化されています。楽しいはずのお酒が悲劇の引き金にならないよう心がけましょう。



■年末年始の交通事故防止運動の主なキャンペーン

歩行者・自転車の交通安全意識高揚キャンペーン	日時...12月15日(日)、午後2時~	会場...西武本川越べ前広場
薄暮時・夜間の交通事故防止キャンペーン	日時...12月17日(火)、午後2時~	会場...西武本川越べ前広場
飲酒運転追放キャンペーン (雨天中止)	日時...12月24日(火)、午後2時~	会場...西バイパス (川越自動車学校前)

Your health!

健康アドバイス 「性感染症について」

近ごろの性感染症は、エイズやクラミジア感染症など、感染していてもほとんど無症状に近い病気が主流になりつつあります。そのため、お互いに自分が感染しているのに気づかず、自覚がないまま相手にうつしてしまうことが少なくないのです。「性行為により感染する病気」を総称して「性感染症 (Sexually Transmitted Diseases, STD)」と呼ぶようになりまし

こしてしまおうのです。

「性あるところ感染症あり」といわれるように、今や日常生活の中に性感染症が入り込んでいます。不特定多数のセックスパートナーがいる人や同性愛者といった人たちのかかる病気ではなく、性行動を持っていない人ならだれがかかっても不思議ではない病気になっています。愛や信頼だけでは性感染症から身を守ることはできないことを理解し、コンドームの使用や清潔の保持など、予防について話し合い、お互いの性の健康を守っていきましょう。

あなたとあなたの愛する人のために、性感染症についてももう一度考えてみてください。

総合保健センター 健康増進課成人保健係 ☎229-4124

い。性感染症はだれもが感染する可能性があります。あるのですから。性感染症のことで心配になったら、一人で悩まずに、身近な人や保健所などに相談してください。この原稿は川越保健所感染症担当からいただきました。



なるほど 市民に役立つ所

道路維持課

占用係 道路環境整備担当 補修第一係 補修第二係

川越市が認定している道路の総延長は、現在約千五百二十キロ。その機能を管理しているのが道路維持課です。

機能管理の主なもの、道路の陥没部分を穴埋めするなどの応急処置、老朽化などによる舗装の打ち換え、側溝の整備、雨水吸い込み槽の設置などです。そのほか、街路樹のせん定・消毒、電線の地中化、道路占用工事等の申請受け付け、屋外広告物条例に基づく簡易看板の撤去等、さまざまな業務があります。

さらに、最近では車のすれ違いが困難な道路の幅を一部広げて通行をスムーズにさせる「ゆずりあい道路」を事業化。毎年多くの路線に設置しています。

これからも市民の皆さんにとって安全で使いやすい道路にしていくため、道路維持課は道路の機能管理向上に努めていきます。

消費生活レポート 97

「点検商法」にご注意!!

事例

「下水管の点検をしたい」と突然業者が家を訪れました。点検の後、「床下が湿っていて、このままではたいへんなことになる」と言われて、勧められるままに工事契約をしました。後で冷静に考えてみると、工事代金が高額なので解約したいのですが……。



点検を口実に販売勧誘する商法の被害が最近非常に増えています。主な商品は「ふとん類」「床下換気扇」「浄水器」「消火器」「白あり駆除」「屋根工事」「修理(太陽熱温水器・蛇口など)」です。点検商法のトラブルは季節に関係なく起きています。業者の言うことをうのみにせず、悪質な商法の被害にあわないように日ごろから十分警戒してください。

消費者へのアドバイス

- ①事前連絡がなく不意に訪れて、「点検をする」と言う業者には警戒し、決して油断しないでください。
- ②ひとつの業者だけでなく、他の業者の見積もりも取り、比較検討しましょう。
- ③訪問販売のクーリングオフ期間は、契約書面を受け取ってから8日間です。この期間内であれば、損害賠償または違約金の請求を受けずに契約を解除できます。方法については生活情報センターまでご相談ください。

* * *

消費生活相談

●生活情報センター ☎226-7476

相談日...月・水~金曜日、午前10時30分~午後4時30分

●市民相談室分室 (新富町1丁目18-6・戸田本川越ビル4階) ☎226-0058

相談日...火曜日、午前10時~午後4時

問い合わせ...生活情報センター (脇田町105・アトレ6階) ☎226-7066



Q 絵画の説明書きで、タイトルと作者名のほかに数字やアルファベットが並んでいます。意味を教えてください。

A 毎月十日発行の広報「川越の裏表紙」風の渡る大地」や市立美術館の開館など、市民の皆さんが美術に触れる機会が増えたことと、説明書きの見方を知ると、さらに親しみが持てるのではないのでしょうか。絵画の説明書きには、作品名・作者名・絵の大きさ・年代が記されています。数字だけで表されているのが制作した西暦、数字とアルファベットで表されているのが絵の大きさです。「号」という単位で示されていて、十九世紀にフランスでキャンバスサイズの規格が作られ、三種類に分けられました。人物画用のF (Figure) ・風景画用のP (Paysage) ・海景画用のM (Marine) です。アメリカやイギリスではインチ、日本では寸で計測しますが、日本の百号の場合、長辺は百六十二・一センチ、短辺は、Fが百三十三・三センチ、Pが百十二・一センチ、Mが九十七センチとなっています。

いきいきシルバー

人間と同じ愛情を動物にも

伊藤勝水さん (69歳・今福)

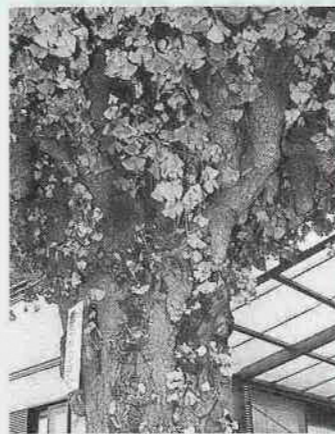


「おいしいねえ」としゃべるインコを肩に乗せる孫の光輝くんも動物が大好き

スズメのひなを助けたことがきっかけで始まった伊藤さんの保護活動。野生動物の里親になり十四年になります。ことし九月、伊藤さんは野生動物の保護活動を評価され、(財)日本動物愛護協会から表彰を受けました。「動物に囲まれた生活」ということがびったり。家族そろって動物好きの伊藤さんの家には、犬十八匹のほか、インコ・リス・オナガなどたくさん動物がいて、家族の会話にも話題が絶えません。傷ついた動物を保護し野生に戻すのは、なかなかたいへんなこと。「愛情を持って接しないと保護できないし、度が過ぎると懐いてしまう」と苦労を話します。三年前に、タヌキの「ナナ」を一年三か月保護したときも苦労しました。伊藤さんにとってタヌキを世話するのは初めて。どうしていいかわからず、家で飼っている犬と同じ方法で飼育を始めました。本来、犬と

「山が減り、水が汚れ、野生動物が住む環境がどんどん悪くなってきている。ひとりひとりが、もう少し環境に配慮してくれば」と願う伊藤さん。「特別なことは何もしていません。当たり前のことをしているだけです」と、自然体で動物保護と環境問題を訴え続けます。

おしゃべり倶楽部 165 気楽木 垂乳根のイチヨウ



氷川神社(宮下町2丁目)から南に少し行くと、左側に「垂乳根公孫樹」と札のかかったイチヨウがあります。

幹から垂れ下がっているのは気根と呼ばれる物。地表に出てきた根のことで、古木によく見られるようです。これがちょうど乳房のように見えることから「チチイチヨウ」とも呼ばれています。「公孫樹」とは、イチヨウの漢名。ギンナンがなるのは老木になってからで、孫の代になって初めて食べられるようになるという由来からです。

このイチヨウが植えられたのは戦後まもなくのこと。当時はイチヨウのすぐ東側に家があり、西日よけとして植えたのだそうです。見事な「垂乳根ぶり」にしばらく絶句してしまいました。

みんなの作文

赤間川をきれいにしよう



月越小学校四年生は、総合的な学習で赤間川(現在の新河岸川)について調べました。「立ち上がり 赤間川探検隊」と称して、川をきれいにするために、グループごとにさまざまな取り組みをしました。その中の一つ、「新聞グループ」の内田理沙さん(右)と滝嶋由美さんは、この取り組みを発信している」と活動しました。その作文を紹介します。

わたしたち川越市立月越小の四年生は、近くにある赤間川をきれいにするために、色々な計画を立て、活動をしています。赤間川には、たくさんのゴミが落ちています。例えば、もえるゴミで、紙、木のかげら、紙コップ、洋服、タオル、フクロ、紙ざら、カセットテープで、もえないゴミでは、ビン、鉄、レシマ、ガラスのコップ、くぎなどが落ちていました。これでは、きれいで、川遊びができません。ほかに、川がよこれていて魚もコイしか住んでいません。それで、わたしたちは赤間川をきれいにするためにゴミなどを拾ったり、よびかけたり、かんばんを作ったり、ほかに、川をきれいにするように活動しています。

昔の赤間川は、ホタルの名所と言われているくらい、ホタルがいて、とてもきれいな川でした。わたしたちは、昔の赤間川のように、必ずきれいにします。そのためにみなさんの協力が必要です。

わたしたちは、みなさんの協力で、昔の赤間川以上に、川がきれいになり、たくさんの魚が住み、ホタルもたくさん飛ぶような赤間川にしたいと思っています。

わたしたちは、赤間川に通じかかったら、ゴミをすてないで拾っています。せひ、みなさんもゴミをすてないで拾って下さい。赤間川をきれいにしましょう。川越市のみなさんご協力をお願いします。

*ふりがなは広報室で付けました。

短歌

四元仰・選

長病める妻看病おえ悔いなしと老いて米寿の兄はつぶやく
一点の雲なき空をへりコブター桐の梢をゆらし飛びゆく
送り来し稲城の梨の瑞々しむけは甘き香指に滴る
峠路に牧水の歌碑読みおれば驟雨来りて椋の葉をうつ
校庭に競技する子等を見るにつけ遙かなる日のわれを想うも
ばちを手に気持高ぶるこちよき太鼓のひびき天まで届け
防人の歌口ずさむ秩父路に秋冴え渡り萩の花咲く
人は言う片付け上手は捨て上手捨て難ければ下手に甘んず
今年熟れし栗ひと包送り来し郷の栗畑ありありと見ゆ
床に臥し二年半過ぎたりわが母は米寿の祝取り止めにして

俳句

石川俊一・選

庭下駄の足裏にしとど露の朝
放牧の影点々と阿蘇の秋
棟上げの槌音高し罫雲
球根を鉢に植えたる文化の日
居待月かくれ煙草をして待ちぬ
茸狩りその装束を整へて
秩父路は秋来る気配札所寺
一人づつ吊橋渡る紅葉山
道灌忌堀川夜討ちの屏風かな
奥までも日のさし込んで冬隣

川柳

小川正夫・選

奉納の野菜姿も選ばれる
チューされて目を覚ましたら猫でした
結果が早く知りたいサスペンス
家路着き手足を伸ばすバス旅行
ピルの窓愛児が送る投げキッス
おおらかな妻が支えている茶の間
誘われて紅葉の便り京の旅
歳時記にそむく野菜に句忘れ
回覧に添えて差し出すお裾分け
不況風飛ばす手締の酉の市

募集要領

毎月末日締め切り(2月掲載分は12月27日(金)必着)

- 募集作品
かい書で明記(鉛筆書き不可)し、すべての漢字にふりがなを付けてください。
短歌部門=当季雑詠3首(現代かなづかい)
俳句部門=当季雑詠2句(新かなづかいと旧かなづかいの別を明記)
川柳部門=雑詠3句(現代かなづかい)

- 応募規定・方法
市内在住の方、未発表・創作のもの。作品は返却しません。小中学生・高校生歓迎。
*掲載にあたり、選者が手を加える場合があります。
ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、郵送。
あて先…〒350-8601川越市役所広報室

- 石原みほ子(仙波町一丁目)
- 大久保ふく(下広谷)
- 大山美子(下広谷)
- 金子隆俊(寺尾)
- 小久保良種(西小仙波町二丁目)
- 小島千恵子(霞ヶ関東一丁目)
- 指月紀美子(岸町二丁目)
- 鈴木孟(南大塚)
- 染矢利治(六軒町一丁目)
- 辻川巖(吉田)

小さな木から広がる交流

11月16日、福原小学校で英国大使館の職員と子どもたちの交流会が行われました。この交流のきっかけになったのは、一本の木。枯れてしまったアカマツの後継探しから人と人の交流が生まれ、学校、そして地域に広がっていきました。



始まりは、一本の木から

福原小学校には、樹齢百年を越えるといわれ、子どもたちを見守り続けてきたアカマツがありました。しかし、十年ほど前から虫食いにより弱り始め、昨年とうとう枯れてしまったのです。

ちようどことし、英国大使館が日英同照緒結百周年を記念し、イングリッシュオークの木を全国に植樹する事業「日英グリーン同盟」を実施していました。そこで、後継の木を探していた同校にも、その事業の一環として苗木が贈られるこ



左：はっぴを着た大使館職員が太鼓をたたき姿にびっぴり。リズムに合わせて、たたきまねをする子ども。中台と今福の囃子連が、囃子を披露。囃子連が「共演」する珍しい光景も見られました

とに。「国際理解を深めるいい機会です。植樹だけでなく、子どもが主役の交流や、囃子を通じた交流を行うことにしました」と、竹内義郎校長先生。

当日は、十人の大使館職員が来校しました。最初は緊張ぎみだった子どもたちも、すぐに打ち解けた様子。クリア・オールプレスさんが「このオークの木は三歳です。弟や妹のように大切にしてください」と話すと、会場からは自然と「いいよ」「オッケー」という声が上がりました。代表として英語であいさつした堀越和人くん(六年生)は、「大使館の人がきちんと聞いてくれて、うなずいていたのを見て、とてもうれしかった」と、気持ちが伝わった喜びを話します。

交流会では、質問コーナー、大使館の太鼓会「ドン・B・R」の演奏、地元の中台と今福の囃子の披露などが行われました。子どもたちの質問は「イギリスの祝日にはどんなものがありますか」「子どもの間で、はやっていることは？」など。「クリスマスがいちばん大切で、その日はみんなが休みになって交通も動きません」「ハリポッターです。本や映画はもちろん、シールを交換するのが人気です」との答えに、日本と違うところが、同じところを実感したのでしょうか、会場内からどよめきがありました。「他の国のことはや文化が知りたいと思っていたので、こういう機会があったよかったです」と目を輝かせる吉野知紘さん(六年生)。



交流会終了後、手を振ったり、握手を求めたりと、名残惜しげに大使館職員と触れ合う子どもたち

最後は、全校児童が見守る中での植樹です。大使館職員といっしょに塚田拓くん(六年生)と利根川和樹くん(同)が「元気に育って大きくなって」「前の松の木みたいに枯れないでほしい」と、願いをこめて苗木を植えました。そして地域でも……

植樹が終わわり、児童が帰宅した校庭。地域の方たちが苗木の周りに残っています。木に水をあげたり、さくを固定したりと、木に愛情を持って接している様子が見え、地域全体が元気になればいいなと思っていました。地域の皆さんが学校に目を向けるいい機会にもなったのではないかと思います」と話すのは、PTA会長の熊澤専三さん(今福)。

109パレット

まちのできごと
川越市の面積は109.16km²

見て、触れて、科学に親しむ体験館



10月25日～27日、尚美学園大学を会場に「エネルギー体験館」が開催されました。会場内にはさまざまなコーナーが設けられ、自分の力で発電に挑戦したり、ゲームをしながらエネルギーの仕組みを学んだり。新たな発見に目を輝かせる子どもたちの姿が見られました。親子での参加も多く、3日間で約15,000人が来場。科学に触れて楽しんでいました。

ママたちの手作り情報誌「こえどちゃん」誕生



子育てママが作った子育てガイドブック、それが「こえどちゃん」です。霞ヶ関公民館が主催した市民大学講座の参加者11人が、取材・編集・製本までのすべてを担当。ママたちの目線で作った「かゆいところに手が届く」情報誌になりました。子育て中でもここまでできるという自信が持てた皆さん。「子育て中の方、あなたも活動してみてください」とにっこり。

生き生き社会参加、男の料理



「男の料理」は、料理実習と福祉施設等でのボランティア活動を続けているグループ。その活動が評価され、内閣府から社会参加賞が贈られました。会員は25人、平均年齢は68歳。「過去は持ち込まないことを基本に、料理を通じて第2の人生を楽しんでいます。これからも基本を忘れずに活動を充実していきたい」と語る会長の小泉清さん(71歳・今福)。

たまにはこんな「学校」もいいね!



11月10日、「みんなで体験 日曜学校」が霞ヶ関北小学校ほかで行われました。地域での「共育」の推進を目的に、(社)川越青年会議所が主催。親子連れなどが料理・サッカー・囲碁など、多様な体験に取り組みました。親子木工教室の参加者は「慣れない作業で苦労したけど、最後まで自分たちで作れてうれしい」と、出来立てのいすを抱きしめていました。

タマちゃんも登場、イルミネーションアート



道を彩る動物などのイルミネーション。これは、つつじ通り商栄会(前場1丁目)が「商店街を光で飾り、子どもたちに夢と元気を与えたい」と、ことし初めて実施したものです。11月23日には点灯式に併せ、抽せん会や人気投票が行われ、子どもたちが熱心にお気に入りの選ぶ姿も。「一足早くクリスマスが来たい。明るい気持ちになります」と近所の方。

旅の空から



わたしの旅日記
中央が野村さん

昔美人の仲よし連が、札所巡りに出かけました。西武秩父の駅に着くと、ズラリ観光タクシーのお出迎え。年齢60も半ば、足腰にも少々の弱みあり。札所巡りは快適ドライブで、気分軽やかにお参りしましょ。まずは一番札所「四萬部寺」へ。山門をくぐると、正面に本堂の伽藍がゆったりとたたずんでいました。観音様の厨子から五色の御手綱が本堂の外まで伸びています。観音様と握手して御朱印を頂き、次の札所へと向かいました。

次々と回って8番札所「西善寺」。県指定天然記念物、樹齢600年の「コミネモミジ」がみごとな枝ぶりを境内いっぱい広げ、根本を覆う緑のコケに悠久の時の流れを感じました。16番札所「西光寺」では、「始まりますよ」の声に誘われて本堂へ。格子戸にはられた2枚の雅仙紙に立ち向かい、2刀流ならぬ刀を筆に持ち替えて、墨跡も鮮やかに、いろはにほへと……。正に一瞬の神技。20番まで回って時間となりました。感動あり、出会いあり、充実した楽しい札所巡りの旅でした。

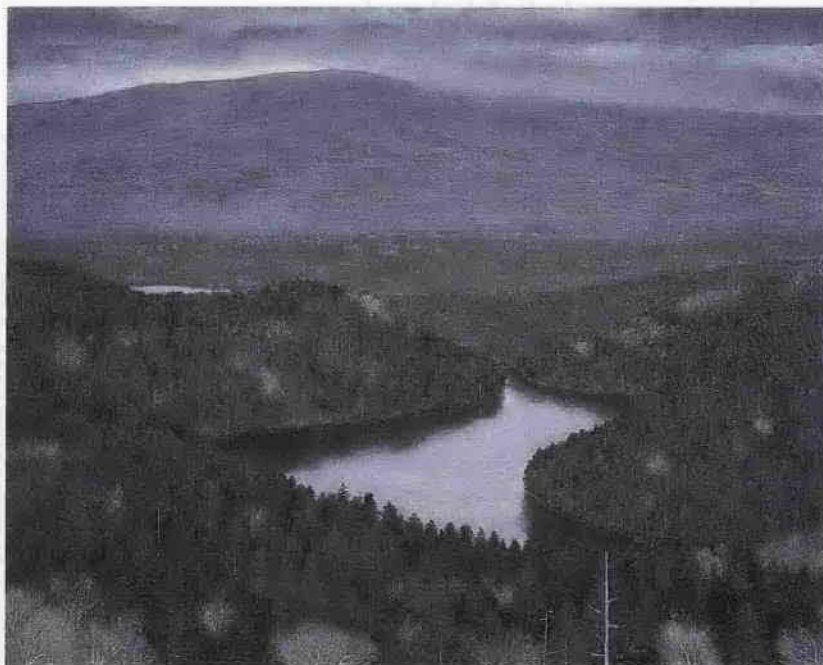
イラストコーナー



募集 「旅の空から」(400字程度) 「イラストコーナー」 〒350-8601 川越市役所広報室

木下雪映(9歳・古谷上)

風の渡る大地 33



原生林の中の二つの湖 100F 1988

一九八七年の個展から「風土」ということばを用い、北海道は相原求一朗さんにとっていつそう親密なものになります。その翌年発表された「原生林の中の二つの湖」は阿寒国立公園を横断する国道二四一号にある双湖台からの風景。北海道の形に似た手前のペンケトー（上の湖）に対し、その後方のパンケトー（下の湖）はわずかししか見えません。しかし、深い緑に包まれた湖の姿と見えない湖の存在感は、画家を魅了する北の大地の奥深さを意識させます。

*川越市立美術館開館記念「相原求一朗の世界展 自然の詩情」開催中



編集日記

寒い北風の吹く季節が、またやってきました。寒がりの私には憂うつな時期。そんな寒い朝のことでした。ある家の前を通りかかると、門柱付近に細い木の棒が結ばれ、その先に赤い手袋が1つ。そして、棒には「落とし物です」と書かれたはり紙が添えてありました。おそらく家の前に落ちていた手袋なのでしょう。きっと落とし主が探しにくるに違いないと思い、その家の方がとった行動でした。翌朝、その手袋はもうありませんでしたから、無事落とし主に戻ったのでしょう。見つかったときの落とし主の気持ちを想像すると、何となくほっとして心が温まりました▶市では、地球環境の保全に向け、ごみの減量化・資源化に積極的に取り組んでいます。この手袋も、落とし主が見つからなければ、おそらくごみとして処理されたことでしょう。いろいろな面で、この家の方のような心優しい行動が市内のあちらこちらで起こり、その結果、ごみの減量化やリサイクルの推進につながってくれることを願います。

TV わが街川越 番組ガイド



小江戸川越ウォーキングフェスティバル (11月3日)

80周年を振り返る
十二月一日の市民の日で八十歳を迎えた川越市。番組では、市制施行八十周年記念事業を振り返ります。また、十二月にオープンする川越市北部地域ふれあいセンターやクレアパークなども併せて紹介します。

テレビ埼玉 (38ch) 毎月第1・第3土曜日とその翌日の日曜日に放映

12月21日(土)/午前9時30分~9時40分

12月22日(日)/午後5時30分~5時40分

川越ケーブルテレビ (15ch)

12月20日(金)まで *12月21日(土)からは「わが街川越20年のあゆみ」を放送予定です。

午前9時30分~・午後0時30分~・午後5時30分~・午後8時30分~・午後11時30分~

テブコケーブルテレビ (9ch)

12月15日(日)~12月21日(土)

午前6時30分~・午後0時30分~・午後4時30分~・午後7時30分~・午後9時30分~

*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

*放送時間に見られないときは、ビデオ録画しておくを便利です。

◎ 広報川越 1044

発行日/平成14年12月10日(毎月10日・25日発行)

発行/川越市

編集/広報室 〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1 ☎049-224-8811内線3522

印刷/榎井印刷所